

奥出雲に眠る

1980年代、北川泉教授が中心となった島根大学農学部地域開発研究会による森林の多目的利用技術に関する研究が行われ、農林畜複合経営の一角として焼き畑生産体系の実証研究が仁多町（現奥出雲町）でなされてきた。しかしながら、仁多町での焼き畑による造林施業、赤かぶ栽培は2007年頃を最後にいま途絶えている。

炎と歴史の夢

しかし、焼き畑にはまだまだ可能性がある。奥出雲町での歴史と実践・研究をもう一度ひもとき、さらに国内・海外での民俗学・生態学・森林資源科学の研究や知見を参照しながら、焼き畑山村塾一竹の章一では、奥出雲で移動耕作（竹の焼き畑）を試行しようとしている。この講演会は、焼き畑をめぐる人々の困苦の歴史と叡智、そして今に生きる社会的意義とをひろく共有しようとするものである。

【焼き畑の可能性】

講師◎北川泉 元島根大学学長・農学博士
一般財団法人島根総合研究所所長

映画上映◎「椿山～焼き畑に生きる」

民族文化映像研究所作品。急峻な溪谷奥の斜面にある高知県の集落で、焼き畑を中心にした暮らしと生きざまの4年間にわたる記録の再編集ダイジェスト版。

グループ発表◎「焼き畑山村塾一竹の章一とは!？」

2015年 6月27日(土) 午後3時—午後5時30分

会場： 島根大学教養講義棟1号館102教室 参加費： 無料

| | | |
|----|--------------|-------------|
| 予定 | 午後2時30分 | 開場 |
| | 3時00分— 3時50分 | 映画上映・グループ発表 |
| | 3時50分— 4時00分 | 休憩 |
| | 4時00分— 5時30分 | 講演 |
| | 5時30分 | 閉会 |

※午後6時より懇親会を予定しています。詳細は下記までお問い合わせください。

主催：焼き畑山村塾一竹の章一
協力：NPO法人さくらおろち

お申込
問合せ

焼き畑山村塾一竹の章一
代表：奈良井寛子
eimn_m@ezweb.ne.jp